

- 問1 西暦57年から16世紀末までの歴史的な出来事をまとめた年表において、3世紀の項目に「倭の女王が魏に使いを送る」という記述があります。この時、女王卑弥呼が中国の王朝と外交関係を結んだ主な背景や目的として最も適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 鉄資源を独占するために、朝鮮半島南部の任那（加羅）に日本府を設置する許可を得るため | 2. 仏教を正式な国教として導入するために、大陸から僧侶を招き、寺院建設の支援を受けるため | 3. 中国で確立されていた律令制度を学び、天皇を中心とした中央集権国家をいち早く形成するため | 4. 中国の皇帝から王としての地位を認められることで、国内の統治や周辺諸国との関係を有利に進めるため |
|--|---|--|--|
- 問2 弥生時代の文化を象徴する遺物である「銅鐸」について、その使用目的や出土傾向を正しく説明しているものはどれか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 豊作を祈るための祭りの道具として用いられ、滋賀県や和歌山県を含む近畿地方で多くの出土が確認されている。 | 2. 最新の農耕技術を伝えるための道具として、兵庫県や島根県などの沿岸部のみで限定的に使用された。 | 3. 実際の戦いや狩猟で使用するための実戦的な武器として、東日本を中心に広く普及した。 | 4. 縄文時代から続く伝統的な風習において、死者を埋葬する際に手足に装着する装身具として使われた。 |
|--|---|---|---|
- 問3 弥生時代に大陸から稲作の技術とともに伝わった金属器について、武器や工具として実用的に使われた鉄器に対し、主に豊作を祈る祭りなどの祭祀（儀式）に用いられたものを総称して何といいますか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|-------|--------|
| 1. 磨製石器 | 2. 埴輪 | 3. 鉄器 | 4. 青銅器 |
|---------|-------|-------|--------|
- 問4 弥生時代に本格的に始まった稲作において、収穫の際に用いられた石包丁の使用方法について説明したもののとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 土を掘り返して苗を植えるために用いられた | 2. 収穫した後の脱穀を行うために用いられた | 3. 稲の穂の部分を摘み取るために用いられた | 4. 稲を根元から刈り取るために用いられた |
|-------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|
- 問5 中国の歴史書『魏志倭人伝』の中で、邪馬台国の女王が即位した経緯や背景について説明した一節があります。その内容として最も適切な説明を次から選びなさい。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 大規模な干ばつや飢饉が続いたため、農業の神に仕える特別な血筋を持つ女子を王とした。 | 2. それまでの世襲制を廃止し、中国の皇帝による直接的な任命によって、最も外交能力の高い女子を王とした。 | 3. もともと男子を王としていたが、国の中が乱れて数年も互いに攻め合ったため、一人の女子を王とした。 | 4. 仏教の教えを広めることで民衆の心を安定させるため、優れた徳を持つ女子が大陸から招かれて王となった。 |
|--|--|--|--|
- 問6 弥生時代に作られた青銅器の一種で、釣鐘のような形をしており、表面に流水紋や当時の狩猟・農耕の様子が描かれていることがある、稲作の祭りなどに使われたとされる遺物を何というか名称を答えなさい。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 銅鏡 | 2. 銅鐸 | 3. 埴輪 | 4. 勾玉 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問7 縄文時代末期に大陸から北九州地方へ稲作が伝来したことにより、その後の社会の仕組みはどのように変化しましたか。最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 大陸との交易が独占されたため、各地の集落が独立したまま争いのない平和な時代が続いた。 | 2. 全国で狩猟や採集が完全に行われなくなり、全ての集落が移動をしない定住生活を同時に開始した。 | 3. 米を貨幣として使用する制度がすぐに確立し、中央集権的な国家が全国に一斉に誕生した。 | 4. 食料の保存が可能になったことで、蓄えの多寡による富の差や、土地や水をめぐる争いが生じるようになった。 |
|---|--|--|---|
- 問8 3世紀の倭（日本）において、邪馬台国の女王である卑弥呼が中国の魏へ使節を送った際、皇帝から授かったとされる称号と、その証として贈られたものの組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|------------------------|--------------------|----------------------|
| 1. 漢委奴国王の称号と、金印 | 2. 倭王の称号と、仏教の経典や寺院の設計図 | 3. 大王の称号と、鉄製の武器や農具 | 4. 親魏倭王の称号と、金印や百枚の銅鏡 |
|-----------------|------------------------|--------------------|----------------------|
- 問9 弥生時代の代表的な遺跡である佐賀県の吉野ヶ里遺跡では、集落の周囲に深い壕（ほり）や木製の柵が巡らされ、高床倉庫や物見櫓などが計画的に配置されています。このような、外敵や野生動物の侵入を防ぐために周囲を囲んだ集落の形態を何と呼びますか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|--------|--------|
| 1. 環濠集落 | 2. 国府 | 3. 門前町 | 4. 寝殿造 |
|---------|-------|--------|--------|
- 問10 弥生時代に大陸から日本列島へ伝わった金属器の特色について、銅鐸の性質をふまえて説明したもののとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 青銅器は、鉄器に比べて祭礼や儀式に用いられる傾向が強く、銅鐸もその一種であった | 2. 銅鐸は文字を記録するための道具として開発され、当時の律令制度を庶民に伝えるために使われた | 3. 青銅器は、鉄器よりも硬く鋭いため、主に開墾用の農具や実戦用の武器として普及した | 4. 銅鐸に代表される青銅器は、古墳時代になってから初めて製作され、巨大な墓に副葬された |
|--|---|--|--|
- 問11 3世紀頃の倭国において、邪馬台国を中心に30ほどの国々をまとめ、中国の魏から「親魏倭王」の称号や金印を授けられた人物は誰ですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 推古天皇 | 2. 持統天皇 | 3. 北条政子 | 4. 卑弥呼 |
|---------|---------|---------|--------|
- 問12 弥生時代の吉野ヶ里遺跡などに見られる、高い木材を組み上げ周囲に柵を張り巡らせた「物見やぐら」が作られた背景として、当時の社会状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大陸から伝わった仏教の儀式を行うため、天に近い高い場所で祈りを捧げる必要があったため。 | 2. 天皇を中心とした中央集権体制が確立し、地方の豪族がその権力を誇示するために建設したため。 | 3. 稲作の普及により土地や水をめぐる争いが増え、集落を守るための防御機能が必要になったため。 | 4. 高床倉庫に保管した穀物がネズミの被害に遭わないよう、高い場所で常に監視を行うため。 |
|--|---|---|--|
- 問13 弥生時代における「青銅器」と「鉄器」の使われ方の違いについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 青銅器は武器や農具などの実用的な道具として用いられ、鉄器は祭りや儀式のための宝物として用いられた。 | 2. 鉄器は縄文時代から日本列島で独自に作られていたが、青銅器は弥生時代になって初めて大陸から伝わった。 | 3. 鉄器は武器や農具などの実用的な道具として用いられ、青銅器は祭りや儀式のための宝物として用いられた。 | 4. 鉄器も青銅器も、ともに稲作を効率化するための農具としてのみ、実用的に普及した。 |
|--|--|--|--|